

銀の鬼

〔第二卷〕

茶木ひろみ



いまいつたい
何時ごろ
なんだろう

朝なの？

昼なの？

夜なの？

まっくら…

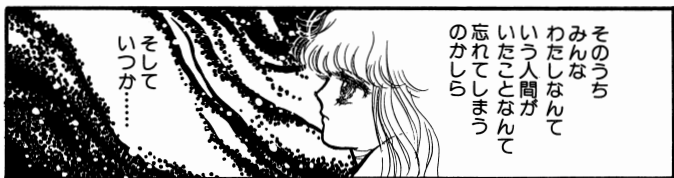
かたすみに
ここで殺された
女の人の亡霊が
立っついていそう…

ああいや
またへんな
ことばつかり
考えて…

たのしいこと
考えなくちゃ

ルンルン
わたしの好きな
明菜ちゃん
今週は何位かな？







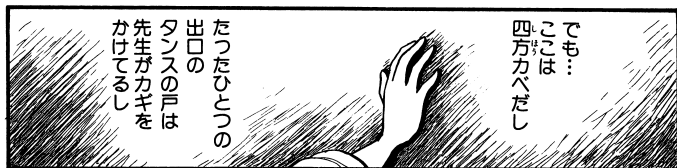
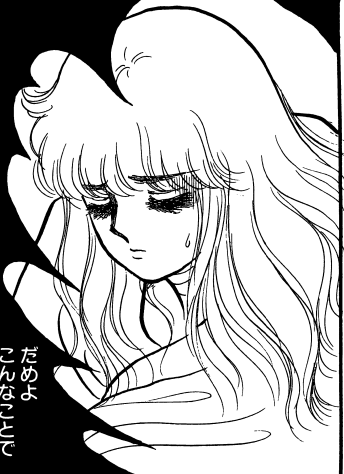
グ
ン!

わたし：
すごい弱気よわきに
なってるわ



そんなひまが
あつたら
なんとか
ここからでる方法を
考えなきゃ

だめよ
こんなことで
負けちゃ!



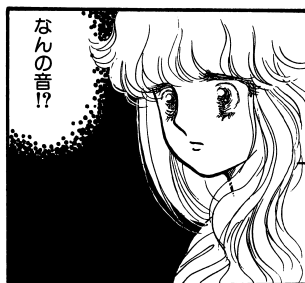
でも：
ここは
四方よっぺカベだし

たつたひとつの
出口の
タンスの戸は
先生がカギを
かけてるし



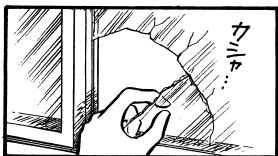
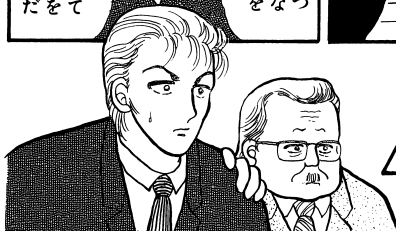
いったい
どう
やって
……

ガ
シ



なんの音!?



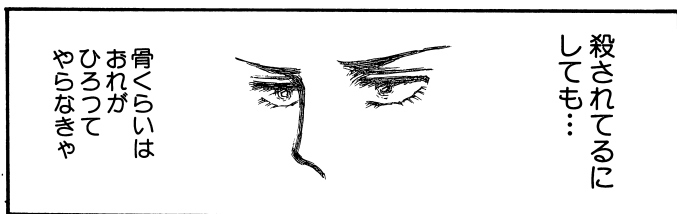




おれ
どうしても
ふぶきがまだ
この家の中に
いるような
気がするんだ

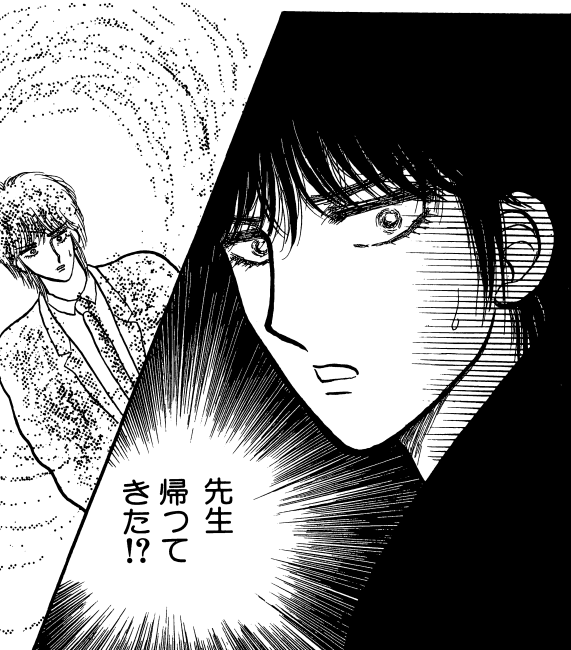
もし…

もしも
万が一

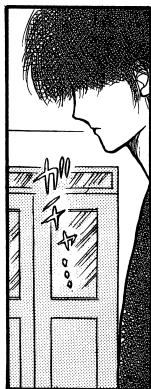


殺されてるに
しても…

骨くらいは
おれが
ひろつて
やらなきや



先生
帰つて
きた!?



ガ
チャ
ガ
チャ
ビ
ン!



近松のやつ…
きよう登校して
こなかったから
もしかして
またここに
きてるかと
思ったけど

ちがったか？



こ…
こわいよ

みつかったら
こんどこそ
食われる…



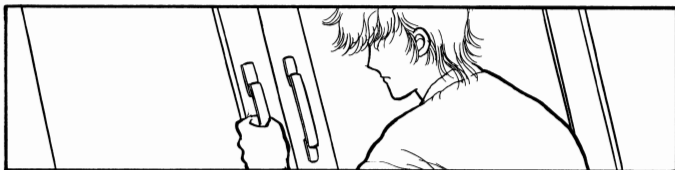
ただの
欠席か
あのバカめが
ハラでも
こわしたか？



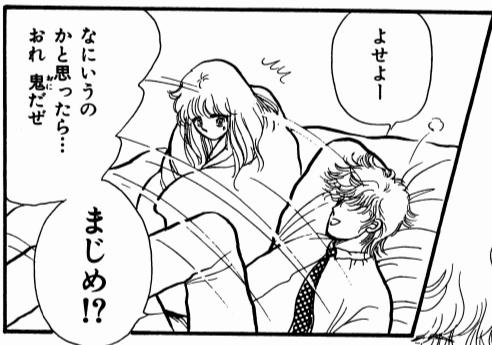
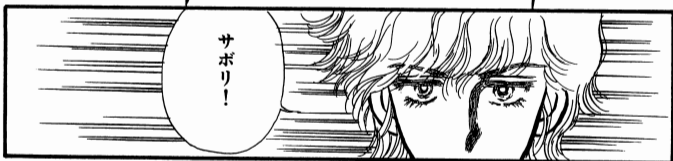
ガキヤ…

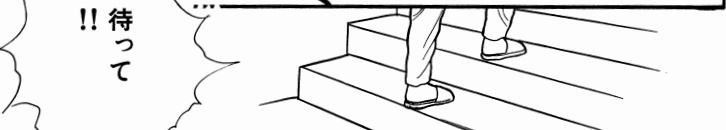
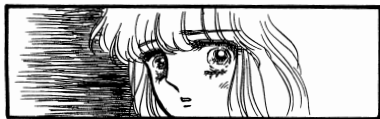
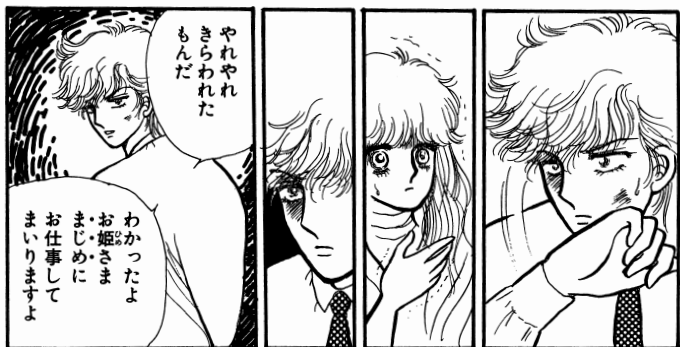
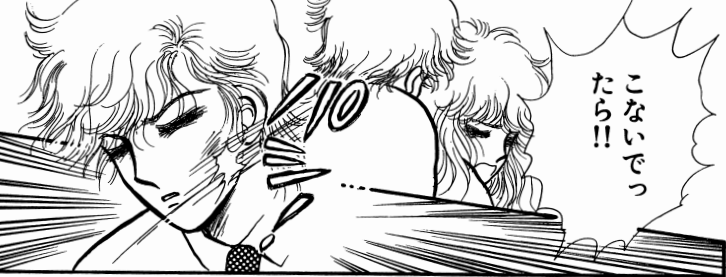


学校に
もどんのも
かつたりーな



.....あ







ふふぎ...



おれに
いてほしい
のか!?



わたし
どうして...

ち:
ちがう...

おまえが
のぞむんなら
いくらでも
いてやるぞ

ちがう…

おれだって
おまえを
こんなところに
ひとりには
しておきたく
ないんだぜ

ちがう…


だけど
おまえが
おれのいうことを
きかないから
いけないのさ

ふぶき
おれのものに
なるといえ

そうすれば
なんでも
おまえの
いうことを
きいてやるぞ

ほしいものは
なんでも
あたえて
やるし

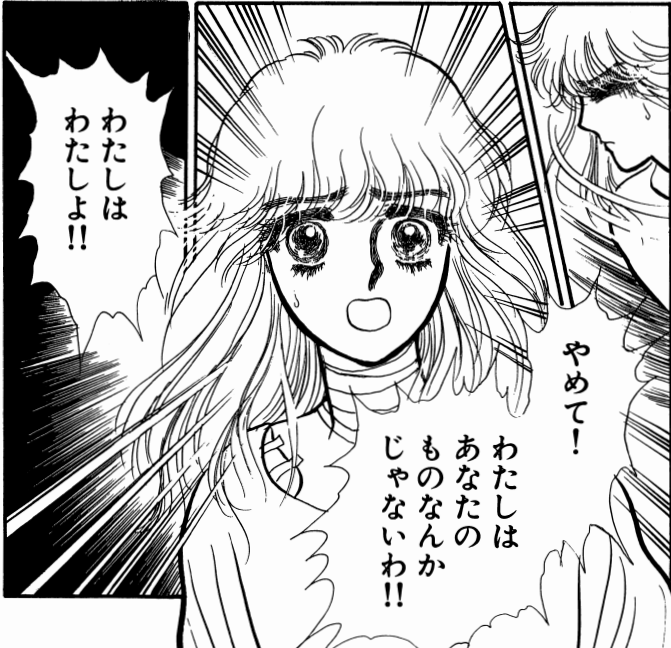
だいに
だいに
してやるぞ
だからやく



おれのものに
なれ…



／＼…



わたしは
わたしよ!!

やめて!

わたしは
あなたの
ものなんか
じゃないわ!!

ひとりの
女の子で
まだ高校生
なのよ!!

わたし学校へ
いかなくちや
ならないのよ!
受験だって
ひかえてるし
こんなことし
られないのよ!!

学校?

あんなところ
できればやく
やめちみたい
けど

鹿沼殺^{かぬまころ}しのことが
あるからいまは
めだつことは
できないし
いやなるよ

そんなこと
平然という
なんて...

やつぱり
おそろしい
ひと...

どうして
あんなところ
いきたいなんて
思うんだ?

かつたるいだけ
じゃねえか

ああ...
こんなひとに
がんじがらめに
されてるなんて

こうして...
むだな時間を
すごしていると
ほんとうに
やりたいことが
わかってくるわ

前は学校に
いくのなんて
いやだな
さぼりたいなんて
ときどきは思った
ものだけど…

いまは
ほんとに
いきたい

そして
いろんなことを
勉強して

将来自分の
やりたいことを
みつけて
仕事にして…

生きて
いきたい
のよ

よせよせ
そんな
むだな
こと！

おれは千年も
生きてるから
人の世の
つまらなさを
知ってるぞ

短い人生を
あくせくと
生きたって

百年もたない
うちに死んじ
まうんじゃないか
人間は

どうせすぐ
死ぬのに
どうしてそう
努力だ
なんだのと
あがくんだ？
ばからしい

もつとずるく
てきとーに
楽しく
生きりや
いいんだよ

おまえのことは
おれが一生めんどうを
みてやるって
いってるんだ
それでいいじゃねえか

やめて!!

わたしは
そんな生き方
できないわ!!

それに:
あなたわたしの
めんどろを一生
みるっていったって
わたしは人間よ!!

何十年か
したらわたしは
おばあさんにな
るのよ!!

そして
あなたは
今のままなん
でしょう!?

それでも
あなたは
わたしを
愛せるって
いうの!?

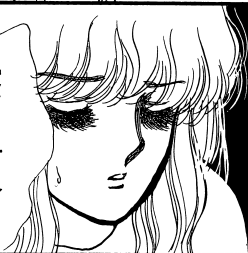




…もう
わかったでしょ

あなたと
わたしには
こえられない
カベがあるのよ

愛する対象
にはならない
のよ!!



…こえられない
カベ——

かまわ
ない

おまえが
どういう姿に
なっても

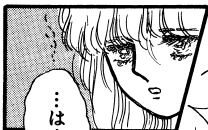
おれの
気持ちはい
かわらない

うそ!

うそよ
そんなの
絶対むりよ

だから…
もうわたしを
ここから
だして

…はやく



こえられない
カベ——…

はやく…



じゃこれで
きょうの
授業を
おわる

コ
キ

カ
ン

フー
カッたりー

ふん
このおれが
まじめなことよ

けつきよく
学校に
もどつて
ちゃんと1日
おえるとはな

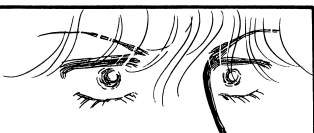
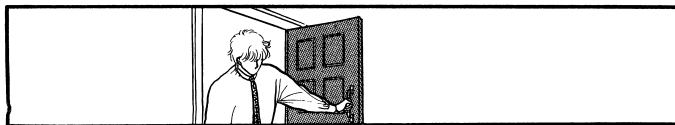
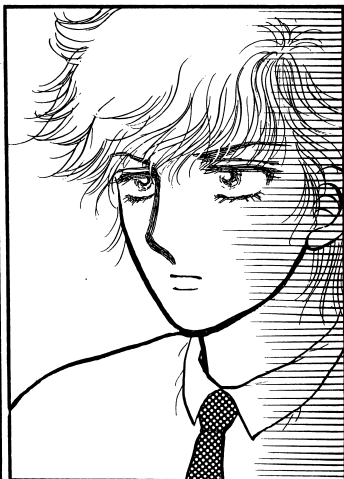
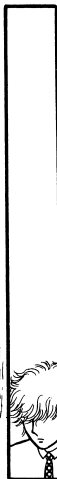
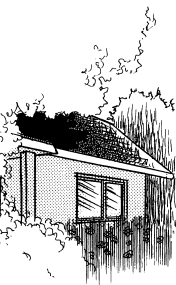
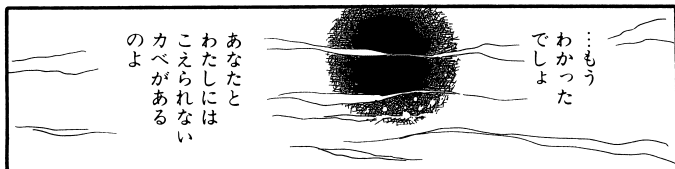
あんな小娘に
ふりまわされつ
ばなしでさ

このおれが

千年生きてる
このおれが
なぜ

小娘に
17歳の
……

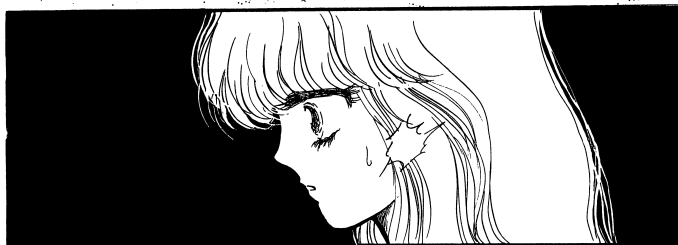
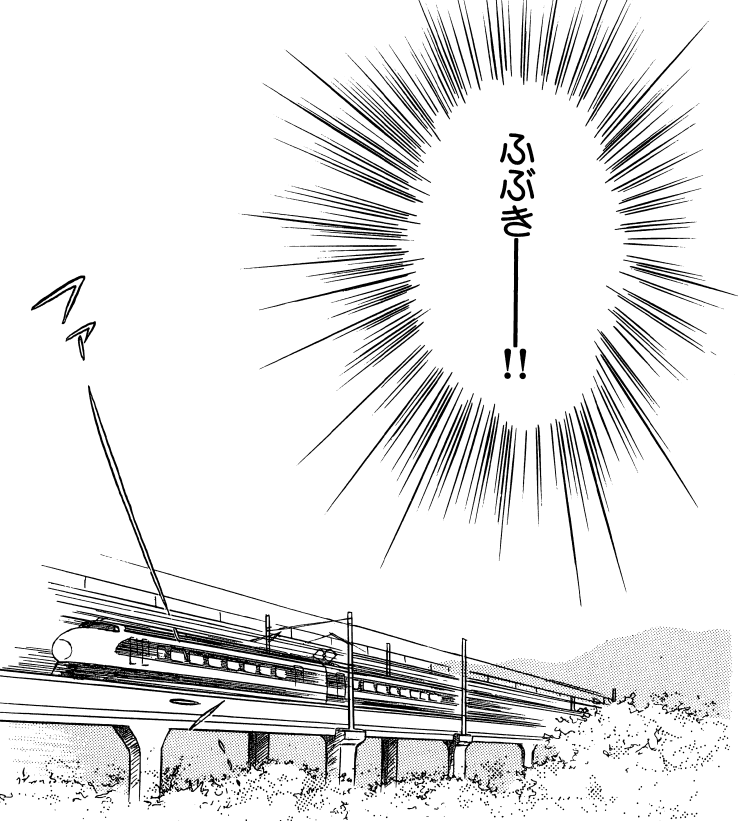


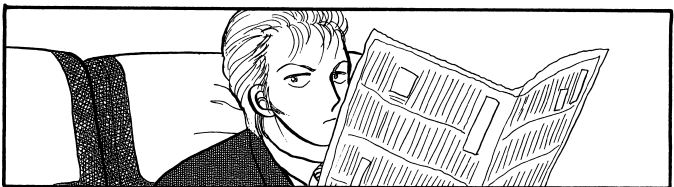
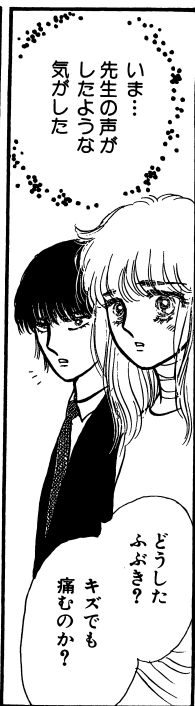
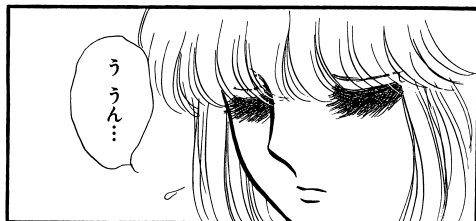


ふふふ!!

どこへ
いった!?







京都へ
いこう！

マリドール本店の
店主に会って
話をきいて
もらうんだ

きっと
いい方法が
みつかるよ

鬼^{おに}たいじの…

ふぶき…
やっぱり
痛むんじや
ないのか？

…ううん

ふぶき…

なぜ
おれから
にげる

ううん…

ふぶき!!

